

1. 日本との関わりが深い韓国の文化

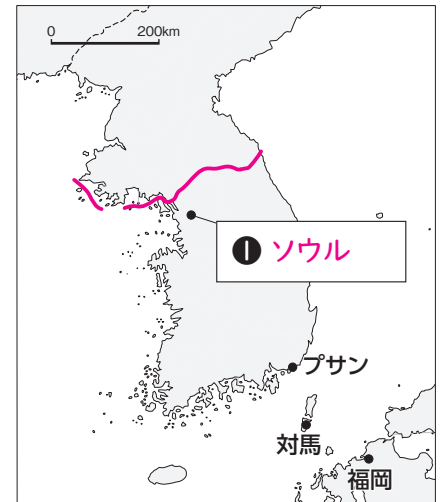
- (1) 図 I の①に韓国の首都名を記入し、韓国と北朝鮮の軍事境界線を赤線でなぞってみよう。
- (2) 地図帳を使って、プサン市と対馬市、プサン市と福岡市の距離を調べてみよう。

プサン市と対馬市	およそ 110 km
プサン市と福岡市	およそ 210 km

- (3) 日本と韓国の文化で似ていることを挙げてみよう。

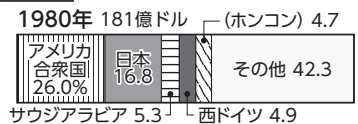
(例) 食事のときに箸を使う、祖先や年長者を大切にする
儒教の影響がみられる。 など

図 I

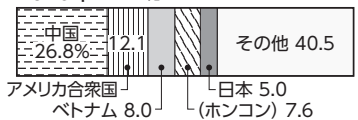


資料Ⅱ 韓国の輸出先と輸出品目の変化

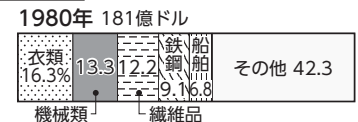
輸出先



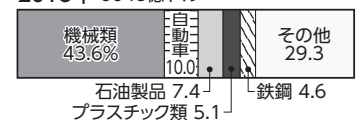
2018年 6048億ドル



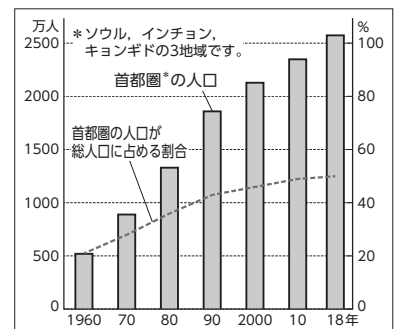
輸出品目



2018年 6048億ドル



資料Ⅲ ソウルとその周辺の人口の推移



2. 輸出に力を入れて発展した工業

- (1) 資料Ⅱから読み取れることを、1980年から2018年の変化に注目してまとめてみよう。

輸出先	輸出額と輸出品目
(例) 1980年には割合が低かった中国が約4分の1を占めるようになった。	(例) 2018年の輸出額が1980年の30倍以上になり、輸出品目の中心が衣類から機械類や自動車へと変化している。

- (2) 韓国の産業の変化を、資料Ⅱを見て下の表にまとめてみよう。

	主要な産業	製品例
～1980年代	軽工業	(例) 衣類、繊維品
1990年代～	重工業	(例) 自動車、船舶
現在	ICT関連産業	(例) 情報通信機器、ゲーム

3. ソウルへの一極集中とその課題

資料Ⅲから読み取れる、韓国の課題を説明してみよう。

(例) 首都圏の人口と総人口に占める割合が増加し続けており、現在では国民の約半数が首都ソウルとその周辺に暮らしている。

本時のまとめ

◆ 政治や経済の一極集中がどのような問題を引き起こしているのか、説明しよう。

(例) ソウルと地方との間に、就業の機会や収入などにおいてさまざまな格差が生じているほか、ソウルでは土地や住宅の値段が高く、交通の混雑が起きている。